

平成30年11月26日

保護者各位

福島町立福島中学校  
校長 岩井 祐 巳

平成30年度全国学力学習状況調査結果のお知らせと今後の取組について

向寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、中学3年生を対象に4月17日に実施した『全国学力・学習状況調査』結果が次のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

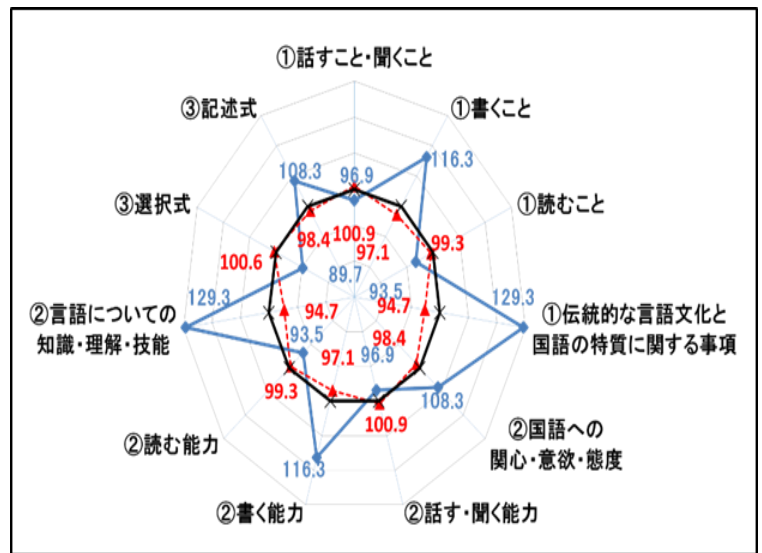
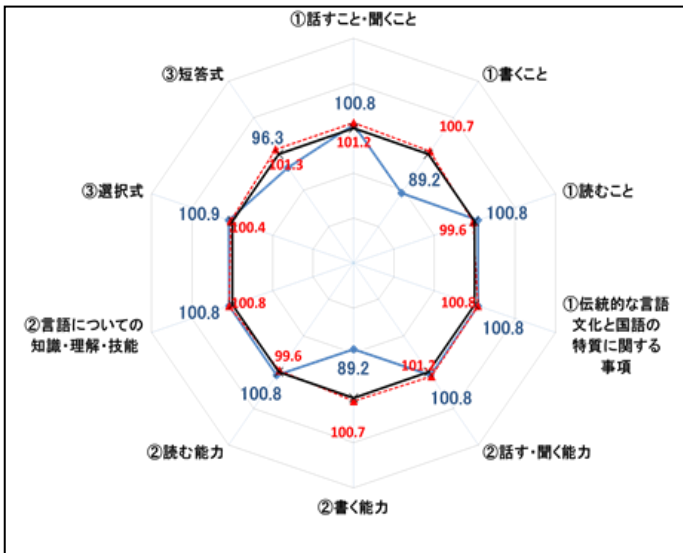
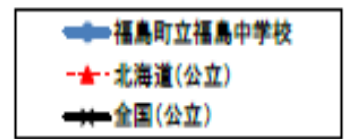
これからも学校と家庭が連携し、お子様の基本的な生活習慣や学習習慣の確立に努めていきたいと考えておりますので、ご協力をいただきますようお願いいたします。

なお、来年度の全国学力学習状況調査の実施日は平成31年4月16日（火）となっており、従来の国語、数学、生徒質問紙調査のほかに、新たに英語が実施教科として加わるようになっております。

**国語科の結果**

国語 A (主として知識の習得状況)  
全道平均比-1ポイント

国語 B (主として知識の活用力)  
全道平均比-3ポイント



**【本校生徒の特徴】**

- 全道平均と比較しほぼ同様です。
- 「書くこと」「書く能力」について全道平均と比較し10ポイント以上低くなっています。

**【本校国語科における取組】**

- 「書くこと」の領域のプリントを作成し、家庭学習で取り組ませています。
- 全国学力学習状況調査の類似問題や傾向を踏まえた授業展開と、テストを実施しています。
- 基礎的、基本的な力を身に付けさせるために、授業においてドリル学習に取り組んでいます。

**【本校生徒の特徴】**

- 全道平均と比較しやや低い状況にあります。
- 「読むこと」「読む能力」について課題があるが、全道平均を上回る項目も多い状況です。

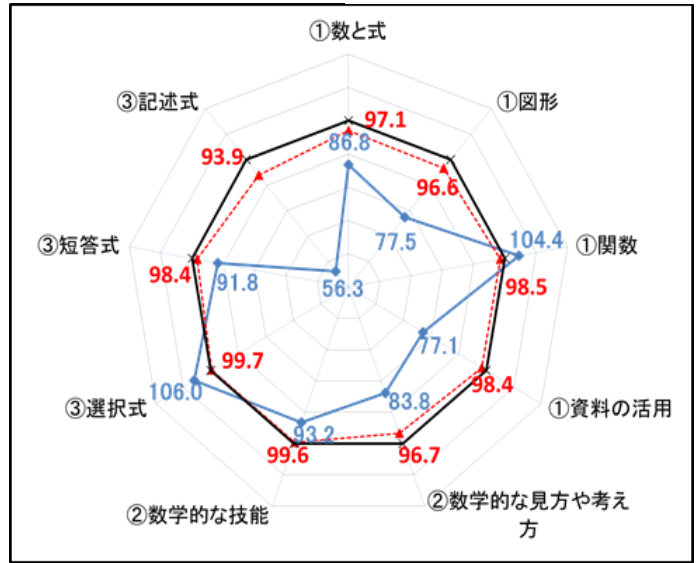
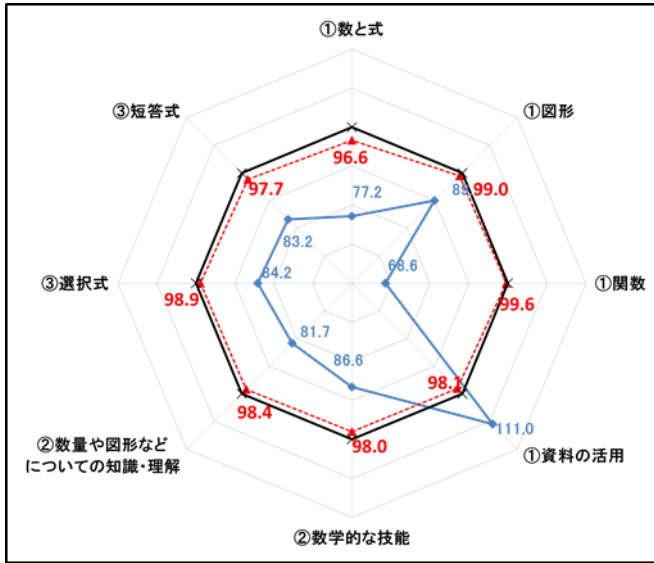
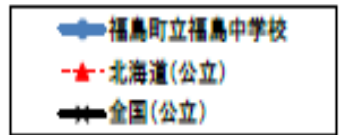
**【本校国語科における取組】**

- 身に付けた知識や技能を活用させるために、グループ等での話し合い活動を増やしています。
- 生徒に分かりやすい課題を設定し、課題解決学習を中心に授業を行っています。
- 「読むこと」から「書くこと」へのつながりを意識し、読んだことから得た情報を書く際には、「根拠」を重視した授業を構築しています。

### 数学科の結果

数学 A (主として知識の習得状況)  
全道平均比-10ポイント

数学 B (主として知識の活用力)  
全道平均比-5ポイント



#### 【本校生徒の特徴】

- 全道平均と比較し数学の基礎的・基本的な内容が定着していない状況となっています。
- 特に「関数」について課題が見られます。

#### 【本校数学科における取組】

- 授業中には基礎的・基本的な内容をしっかり指導しています。
- 町費負担教職員と2名体制で指導を行い、指導体制を工夫しています。
- 授業の最後には「振り返る」時間を確保し、習熟度別に学習しています。

#### 【本校生徒の特徴】

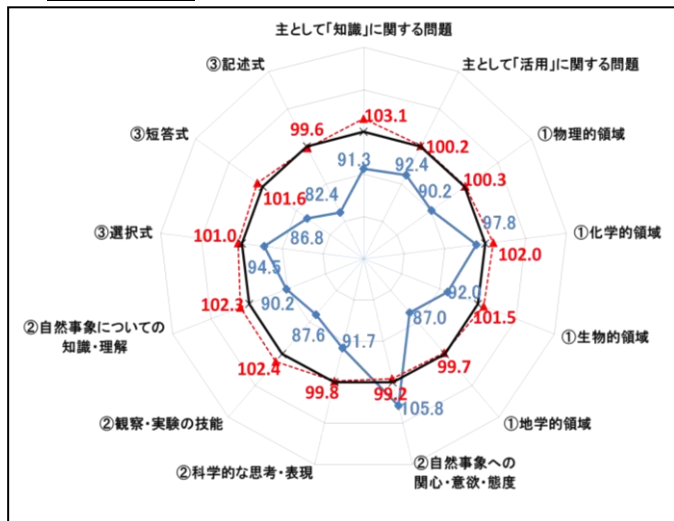
- 数学Aでは課題のある「関数」について、数学Bでは全道平均を上回っています。
- 文章で解答する「記述式」の正答率が低く、論理的な指導力に課題があります。

#### 【本校数学科における取組】

- 「記述式」の正答率に課題があったので、論理的な思考力を養うため、「説明する」活動を多く取り入れています。
- 合同を証明する問題に課題があったので、2学年の授業では重点的に指導を行います。

### 理科の結果

(理科はA・B問題の区別がありません) 全道平均比-7ポイント



#### 【本校生徒の特徴】

- 地学的領域の正答率が特に低くなっています。
- 文章で解答する「記述式」の正答率が低く、論理的な指導力に課題があります。

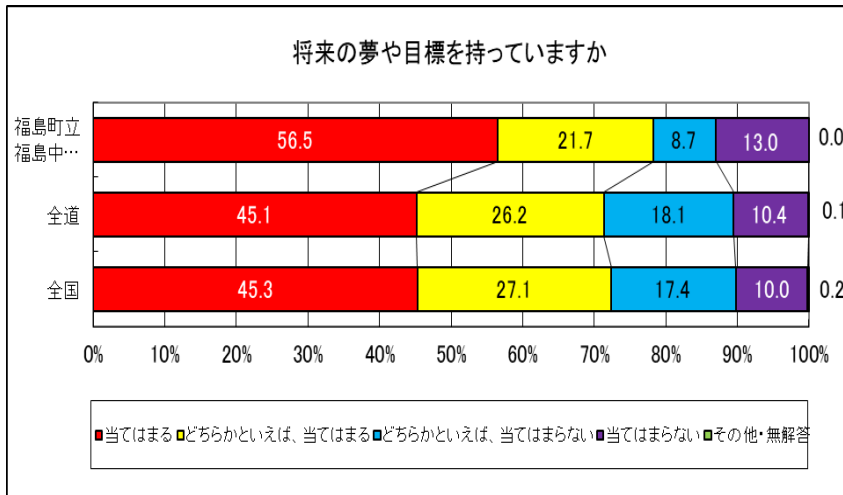
#### 【本校理科における取組】

- グループ学習等、協同的活動を伴う課題解決型の授業を展開しています。
- 観察や実験の結果を基に考察し、文章や図で表現する時間を授業時間で確保しています。
- 映像教材やICTを積極的に活用し、地学領域の指導に力を入れています。

## 生徒質問紙調査

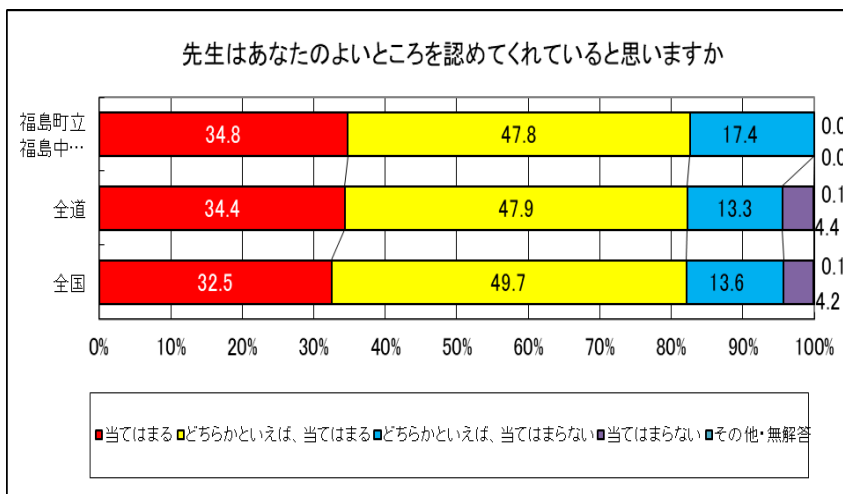
生徒質問紙調査は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる」ことを目的に実施しています。

生徒質問紙調査は60問以上の設問がありますが、その中から本校生徒の特徴的な結果についてお知らせいたします。



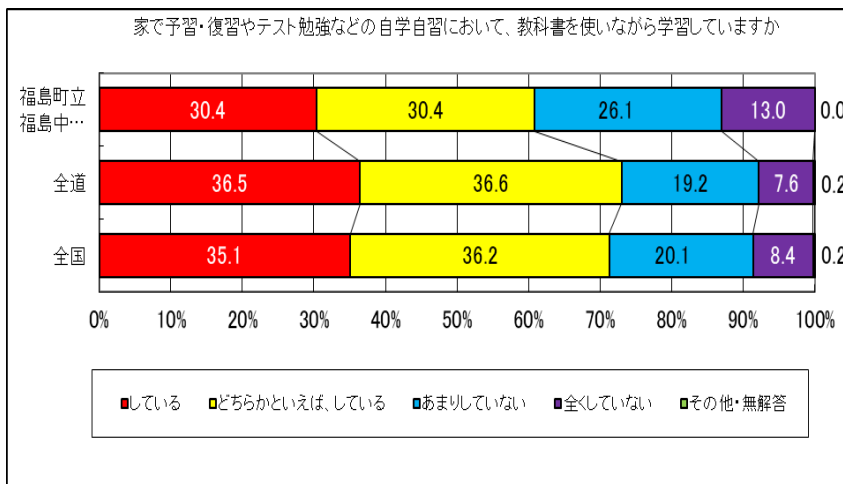
「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に対して、「当てはまる」あるいは「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒が、全道平均を上回っています。

本校の教育活動において「キャリア教育」を重点の一つに掲げています。総合的な学習の時間や行事への取組が、この数値に表れました。



「先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか」という設問については、「当てはまる」あるいは「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒が、全道平均とほぼ同様になっています。

引き続き生徒に信頼される学校づくりを目指して、諸活動に取り組んでまいります。



「自学自習において、教科書を使いながら学習していますか」という設問に対しては、肯定的な回答が全道平均を下回っています。

本校では「生活記録・学習記録」を学級担任が毎日チェックし、生活の状況を把握しています。また、福島町メディアルール宣言でアウトメディアに触れる時間を各家庭で設定することとしていますので、家庭学習時間の確保をお願いいたします。